にのみや学園
二宮町立二宮中学校
学校だより No.8

汐鳴り

令和５年度 11 月号

◎第２回小中学校児童生徒交流会◎

「にのみや学園」として 10 月 27 日（金）に開催した第２回小中交流会について先月号でお伝えしました。中学３年生の総合的な学習の時間「二宮の住みやすい持続可能な町づくり」についての発表を参観した二宮小６年生と一色小５・６年生の感想を先日いただきましたので、ここにいくつか紹介します。

◇◇◇　総合的な学習の発表を見て　◇◇◇

・みんな同じテーマなのに色々なアイデアが出てきて中学生はすごいと思った。
・観光客を増やすだけではなく、子育て世代に移住してきてほしいという考えに納得した。
・実現できない夢物語ではなく今の二宮町でもできることを考えていた。
・このあいだ国語でやった「根拠」を言っていた。
・スライドの技術もレベルアップしていてとてもわかりやすかったし、さすが中学生だな！と思った。
・図やグラフ、表などを使っていてとにかく説明がわかりやすかった。
・聞いている人に問いかける言い方やたまに笑わせてくれるところがとても良かった。さすが中３！って感じがした。
・自分も中３になったらこれくらい発表できるようになりたいなと思った。
・中学３年生は怖そうだと思っていたけど、おもしろい人がたくさんいて安心した。

第３回交流会は２月に部活動見学が予定されています。

◎第３回学校運営協議会開催◎

第３回学校運営協議会を 11 月 14 日（火）に開催し、協議会の前の５・６校時、本協議会委員と学区の地区長・民生委員の方々が授業参観をされました。そして協議会も傍聴され、学校教育へ関心を高く持っていただいていること、また日頃から登下校をはじめ多くの場面で生徒たちを温かく見守ってくださっている心強い存在であることを改めて感じました。心より感謝申し上げます。

協議会では、学校・学年や校内研究の近況報告をし、PTA・地域からのご意見もいただきました。また３部会（学習支援・学校環境整備・地域活動）に分かれた話し合いも活発に行われました。以下は学習支援部のご報告です。

〇第２回学習相談実施
２学期３年生期末テスト前２週間(10/25～11/7)
支援・見守り：延べ 28 名/　参加生徒：延べ 50 名

〇第３回学習相談実施
２学期 1・2 年生期末テスト前２週間(11/15～28)
支援・見守り：延べ 22 名/ 参加生徒：延べ 106 名

地域・保護者、二宮高校ボランティア同好会の皆様、ご支援・見守りへのご協力をありがとうございました。

◎福祉について学ぶ◎

11 月２日（木）総合的な学習の時間に、２年生は二宮町社会福祉協議会のご協力を得て、福祉体験学習に取り組みました、「車いす操作」「ボッチャ」「高齢者」「視覚障がい者」の４コースから一人２コースを体験しました。

「高齢者疑似体験は体全体にたくさんの装置をつけてみて、とても歩きにくかったし、腰がとても痛くなった。高齢者の方を見かけ、大変そうだったら手伝ってあげたいなと思う。」

また 11 月 16 日（木）かながわアスリートネットワーク協働事業として全校生徒を対象にパワーリフティングでパラリンピック大会に３回連続出場された三浦浩さんにご講演をいただきました。「自分を信じて/自分に誇りを持つ/失敗も成功につなげる/自分を信頼すれば自信になる」「努力する人には様々なチャンスが訪れる」と実体験から生まれた一つひとつのことばには揺らぐことのない説得力がありました。これから受験を控えている３年生へ歌のプレゼントとして「乾杯」のギターの弾き語り（昭和生まれの教職員たちにも大好評）もあり、筋力保持・増強の秘訣も伝授してくださるなどサービス精神も旺盛な優しい三浦さんのお人柄に触れ、生徒・教職員共々和やかな楽しいひと時を過ごすことができました。